

# 報道資料

令和6年11月11日

1 件 名	令和6年度「女性に対する暴力をなくす運動」期間における山口大学での啓発活動について
2 日 時	令和6年11月12日(火)～25日(月)
3 場 所	山口大学構内
4 内 容	<p>11月12日(火)から25日(月)までの2週間、「女性に対する暴力をなくす運動」が実施され、山口市では別添資料のとおり取り組みます。</p> <p><u>運動期間中、山口大学の学生団体 kielī (キエリ)と、山口大学ダイバーシティ推進室との共催により、山口大学構内にて、パープルライトアップをはじめとする啓発活動を、以下のとおり実施します。</u></p> <p>暴力はその対象の性別等を問わず決して許されるものではありませんが、特に配偶者等からの暴力、性犯罪・性暴力、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシュアルハラスメント等女性に対する暴力は、重大な人権侵害であり、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題です。</p> <p>そうした中、内閣府の調査では、若年層(16~24歳、男性含む)のうち、4人に1人以上(26.4%)が何らかの性暴力被害に遭っており、また、深刻な被害がある一方で、必ずしも相談につながっていない現状等が明らかとなっています。</p> <p>この取り組みは、本市が掲げる「安心して元気に暮らせるまちづくり」に向けて、関連機関や関連団体との連携により、男女間におけるあらゆる暴力の根絶のための機運醸成を図り、被害者が相談しやすい環境づくりを通じて被害の潜在化を防止するものです。</p>

【取組内容】

1 パープル・ライトアップ

期間：11月12日(火)～25日(月) 17:00～22:00

場所：山口大学吉田キャンパス 正門付近

2 山口大学では、学生団体「kieli (キエリ)」主動のもと、当該運動のポスターの掲示やリーフレットの配布をとおして啓発活動を行います。

また、大学構内の複数個所に山口市男女共同参画センターの相談窓口を紹介するカードを設置し、学生・教職員に対して相談機関の周知を行うことで、傷ついたことや不安なことがあればひとりで悩まずに、まずは相談するという意識を育みます。

3 学生団体「kieli (キエリ)」による、SNSでの啓発と1、2の取組紹介

学生団体「kieli (キエリ)」とは ※フィンランド語で「言葉」という意味

山口大学の学生有志により、山口県内の男女共同参画の取り組みを発信し、山口の男女共同参画意識を向上させることを目的に、設立された団体です。

SNS (Instagram・Facebook・X) を通じて、学生目線のつぶやきや、県内で行われる男女共同参画に関するイベント情報などを発信します。

また、SNSによる情報発信と併せて、男女共同参画意識の向上に資するイベントの企画や、アンケート等による意識調査にも取り組みます。

5 出席者 ー

6 問い合わせ 山口市地域生活部人権推進課  
男女共同参画推進室 (東浦、山本) TEL 083-934-2784



## 令和6年度「女性に対する暴力をなくす運動」の実施について

男女共同参画推進本部(本部長:内閣総理大臣)においては、平成13年6月5日に、毎年11月12日から25日(女性に対する暴力撤廃国際日)までの2週間、「女性に対する暴力をなくす運動」を実施することが決定されています。

暴力は、その対象者の性別や加害者、被害者の間柄を問わず、決して許されるものではありません。特に、配偶者やパートナー等からの暴力、性犯罪、性暴力、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシュアル・ハラスメント等女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題です。

この運動を一つの機会ととらえ、女性に対する暴力の問題に関する取組を一層強化することを目的としています。

### 【取組内容】

#### 1 パープル・ライトアップ

期間:令和6年11月12日(火)～11月25日(月)

17:00～22:00

場所:新山口駅南北自由通路、山口大学正門

趣旨:パープル・ライトアップには、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼びかけるとともに、被害者に対して、「ひとりで悩まず、まずは相談をしてください。」というメッセージが込められています。

#### 2 マルチディスプレイを活用した啓発

期間:令和6年11月1日(金)～11月30日(土)

場所:新山口駅南北自由通路

趣旨:新山口駅南北自由通路マルチディスプレイを活用し、「児童虐待防止対策推進」と「女性に対する暴力をなくす運動」の啓発を行います。

#### 3 ダブルリボン・バッジの着用

啓発のため市幹部職員及び市議会議員に配布し、着用の協力を依頼します。

期間:令和6年11月1日(金)～11月30日(土)

趣旨:吹田市が独自にデザインしたダブルリボンは、女性に対する暴力の根絶をめざす取組のシンボルであるパープルリボンと児童虐待防止のシンボルであるオレンジリボンを組み合わせたもので、「あなたはひとりではない」とのメッセージが込められています。



4 パープルリボン・バッジの着用

啓発のため関係部局職員に配布し、着用を依頼します。

5 ポスター掲示、のぼり掲出、チラシ等配布による啓発

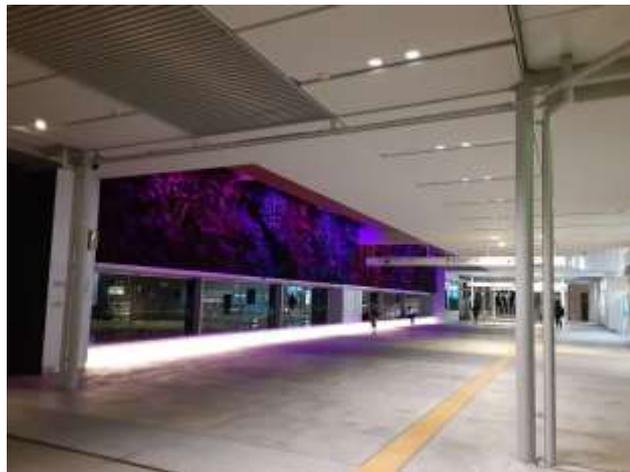
期間:令和6年11月12日(火)~11月25日(月)

場所:男女共同参画センター、総合支所、地域交流センター、保健センター、隣保館等市の関連施設

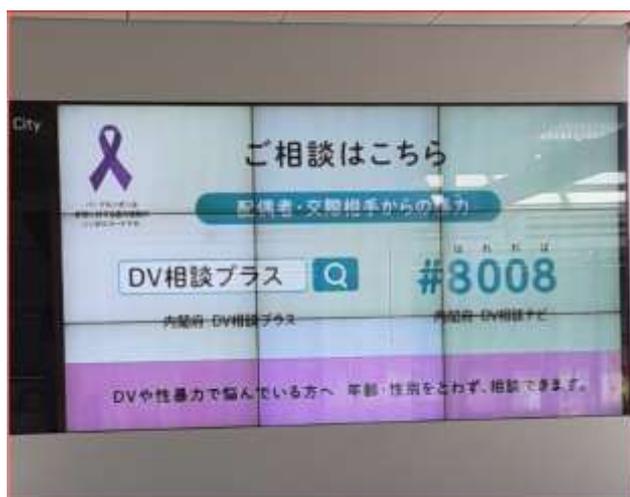
趣旨:ポスター掲示とのぼり掲出、チラシ等の配布により、「女性に対する暴力をなくす運動」の啓発を行います。

男女共同参画センターでは、ポスター、のぼり、チラシ等に加え、パープルの電飾とパープルツリーにより啓発を行います。

新山口駅南北自由通路



パープル・ライトアップ



マルチディスプレイを活用した啓発

担当:地域生活部人権推進課  
男女共同参画推進室  
直通 934-2784  
内線 4004

## 令和6年度「女性に対する暴力をなくす運動」 山口大学パープルライトアップ

■設置場所:山口大学吉田キャンパス 正門横山口大学既存サイン

■点灯期間:2024年11月12日(火)~11月25日(月)

■ライトアップイメージ

